

各部局支援活動報告

資料 1

平成28年6月末現在

部局	項目	時期等	内容	今後の予定等
防災対策部	熊本市への物資支援 (関西広域連合からの物資支援要請)	4/18~19	<ul style="list-style-type: none"> ・物資隊：4/17に県保有のアルファ化米（3,400食）を公用車2台で搬送 →熊本市物資拠点KKWINGへ搬送 →調整の結果、避難所であるアクアドームくまもとへ直接搬送 ・先遣隊：4/18に県保有及び市町保有のアルファ化米（92,380食）を一旦県庁へ集約し、三重県トラック協会保有のトラックで搬送 →熊本市物資拠点KKWINGへ搬送 →調整の結果、避難所であるアクアドームくまもと、及び城彩苑へ直接搬送 	4/19で終了
	市町による被災地支援活動	4/25~5/8 5/24~6/4 6/1~6/30 5/12~6/8 5/9~6/4 6/18~7/1 6/18~7/1 5/12~5/18 4/30~5/7	(いなべ市) ・保健師ら3名1班を交代で熊本市益城町へ派遣 ・要約筆記者1名を熊本市へ派遣 (名張市) ・職員2名を交代で熊本市御船町へ派遣 (菰野町) ・職員2名を交代で熊本市南阿蘇村へ派遣 (大紀町) ・職員7~13名を1班とし、交代で熊本市嘉島町、御船町へ派遣 (大台町) ・職員1名を交代で熊本市御船町へ派遣 (南伊勢町) ・職員1名を交代で熊本市御船町へ派遣 (御浜町) ・職員2名を交代で熊本市南阿蘇村へ派遣 (紀宝町) ・職員2名を交代で熊本市南阿蘇村へ派遣	※情報把握できたもののみ
戦略企画部	県職員有志による義援金募集	4/18~4/28	熊本地震災害に対する県職員有志による義援金を募集し、4,505,199円を4月28日に「三重県職員有志一同」名で日本赤十字の義援金口座へ振込	
	県ウェブサイトへ「熊本地震に関する支援」ページを公開	4/21~	三重県ウェブサイトへ「熊本地震に関する支援」ページを公開し、県、市町の支援情報、義援金の受付団体について情報提供	

部局	項目	時期等	内容	今後の予定等
総務部	南阿蘇村への職員派遣 (全国知事会からの派遣要請に基づき、中部圏ブロックの枠組みの中で派遣)	4/24~5/20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1班 4月24日から4月30日まで 戦略企画部、総務部 ・ 第2班 4月28日から5月 4日まで 環境生活部、地域連携部 ・ 第3班 5月 2日から5月 8日まで 健康福祉部、雇用経済部 ・ 第4班 5月 6日から5月12日まで 農林水産部、出納局 ・ 第5班 5月10日から5月16日まで 県土整備部、企業庁 ・ 第6班 5月14日から5月20日まで 教育委員会、病院事業庁 監査委員事務局、総務部 <p>※派遣人数：1班5名体制 ※活動内容：久木野中学校体育館（救援物資基地）での物資搬出入及び仕分け作業 第6班の派遣をもって休止</p>	県は第6班の派遣をもって休止。（全国知事会中部圏ブロックとしての派遣も5月23日をもって終了。）
	自動車税（定期課税分）の納期限変更		熊本県、大分県の納税者に対し、お見舞い文書とともに、納期限を5月31日から8月31日に延長した旨通知し、納税通知書の発送を保留	8月発送予定（国税及び熊本県が定める延長後の期限による）
	個人の事業税、不動産取得税等の課税（納税通知書の発送）の保留		熊本県、大分県の納税者に対し、国税及び熊本県が定める延長後の期限まで納税通知書の発送を保留	延長後の期限が決定次第、納税通知書発送
	法人二税等、申告期限の延長	随時	熊本県の納税者に対し、国税及び熊本県が定める延長後の期限まで申告納付期限を延長	
	災害被害者に対する県税の減免等について	随時	各税目において減免規定あり	

部局	項目	時期等	内容	今後の予定等
健康福祉部	医療救護班派遣	4/20～5/12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1班 山都町、阿蘇市へ4人を派遣 (三重大学医学部附属病院) ・ 第2班 阿蘇市へ6人を派遣 (松阪市民病院) ・ 第3班 阿蘇市へ6人を派遣 (県立総合医療センター) ・ 第4班 阿蘇市へ5人を派遣 (市立四日市病院) ・ 第5班 阿蘇市へ5人を派遣 (鈴鹿中央総合病院) 	5/12で終了
	DMATロジスティック スチーム派遣	4/22～4/30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1班 熊本市へ1人を派遣 (鈴鹿中央総合病院) 	4/30で終了
	DPAT派遣	4/17～5/31	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1班 熊本市へ11人(2隊)を派遣 (国立病院機構榊原病院、三重県立こころの医療センター) 被災した精神科病院入院患者の他院への搬送支援、DPAT調整本部において各県DPAT隊の派遣調整などを実施 ・ 第2班 阿蘇市へ5人を派遣 ・ 第3班 阿蘇市へ5人を派遣 (三重県立こころの医療センター) ・ 第4班 阿蘇市へ4人を派遣 (松阪厚生病院) ・ 第5班 阿蘇市へ4人を派遣 (鈴鹿厚生病院) ・ 第6班 阿蘇市へ4人を派遣 (信貴山病院分院上野病院) ・ 第7班 阿蘇市へ4人を派遣 (小児心療センターあすなろ学園) 第2～7班 避難所などで被災者のこころのケアや被災児童保護者等に子どものストレスケアの講義などを実施 	5/31で終了
	災害義援金募金	4/18～6/30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本庁舎、各地域総合庁舎、総合博物館、美術館、総合文化センター、斎宮歴史博物館に募金箱を設置 【6月10日累計】239,838円 	平成29年3月31日まで延長

部局	項目	時期等	内容	今後の予定等
環境生活部	災害廃棄物処理の支援 (廃棄物・リサイクル課)	4/27～6/1	被災地の熊本市内で発生する生活ごみ等の収集運搬を支援するため、県内市町等が熊本市へ廃棄物収集運搬車両(パッカー車)を職員とともに派遣。(7市1組合から延べ63台が派遣) 【派遣市町等】 ・四日市市、津市(2回)、伊勢市、桑名市、伊賀南部環境衛生組合、伊賀市、松阪市、いなべ市	6/1で終了
		5/29～6/3	熊本県益城町の災害廃棄物処理の支援のため、(一社)三重県清掃事業連合会から作業員を派遣。(5/29～6/3、派遣人員:2名)	6/3で終了
	災害ボランティアの支援 (男女共同参画・NPO課)	4/27～	4/27から官民協働による平成28年熊本・大分地震支援「みえ災害ボランティア支援センター」を開設。 (活動内容) ・ボランティア活動についての相談・情報提供 ・被災地内外に設置された災害ボランティア支援組織との連絡調整 ・災害ボランティア活動支援金の募集 ・災害ボランティア活動費の助成事業 ・みえ災害ボランティア支援センターのHPやFacebook等を通じて、被災地におけるボランティア活動の方針や県内外における支援活動の状況等を随時発信。 ※災害派遣等従事車両証明書発行 5/3から「平成28年熊本・大分地震支援災害ボランティア活動交通費等助成事業」の募集を開始。 5/11～5/14 現地のボランティア支援組織等の状況を把握するため、センター長他2名が熊本県・大分県へ現地入り。 5/12に「平成28年熊本・大分地震支援災害ボランティア活動交通費等助成事業」の募集を予算額に達したため終了。 5/27から「ボランティア活動支援金」の募集を開始。 6/5に「第1回熊本・大分地震支援活動報告会ー三重県からできることを考えようー」を開催(参加者54名) 6/14から「平成28年熊本・大分地震支援災害ボランティア活動交通費等助成事業」の第2次募集の受付を開始。	
市町による給水支援活動 (大気・水環境課)	4/18～29	【日本水道協会三重県支部による給水支援対応状況】 (4/18～4/22) 津市 (4/23～4/29) 伊勢市 日本水道協会中部支部によると同支部の給水支援は5/1で終了し、九州支部へ引き継いだと聞いている。 また、同支部によると5/5現在、名古屋市、静岡市ほか5市が応急復旧支援を行っていたが、5/11に終了した。翌5/12に、熊本県及び九州支部に引き継ぎ、中部支部は撤収したとのこと。 ※津市は、日本水道協会三重県支部の会長を務めており、伊勢市は、同支部の役員市。	三重県の支援は、4/29で終了	
熊本地震支援コーナーの設置 (文化振興課・図書館)	5/10～ ※当面の間	図書館において、熊本・大分地震支援ボランティア活動に関する情報等を展示した「熊本・大分地震支援コーナー」を設置。	-	

部局	項目	時期等	内容	今後の予定等
雇用経済部	義援金の募集	4/17～	三重テラスの1階ショップ店頭と2階観光案内窓口の2箇所にて実施	継続中
	チャリティーオークション	5/21	イオンモール岡山（岡山県岡山市北区）にて開催した「みえ伊勢志摩フェア」において、チャリティーオークションを実施し、売上13,000円を義援金として寄付。	—
県土整備部	被災建築物応急危険度判定士の派遣	判定実施期間 4/23～4/25	広域要請の第2次として、熊本県へ県職員2名、市職員8名、関係団体（一般社団法人三重県建築士会）2名の合計12名を派遣 熊本市内で判定活動を実施	熊本県外からの支援は5月5日で終了
		判定実施期間 4/26～4/28	広域要請の第3次として、熊本県へ県職員2名、市職員8名、関係団体（一般社団法人三重県建築士事務所協会）2名の合計12名を派遣 熊本市及び益城町で判定活動を実施	
	被災宅地危険度判定士の派遣	判定実施期間 4/29～5/1	広域要請の第3次として、熊本県へ県職員3名を派遣 益城町で判定活動を実施	熊本県外からの支援は5月29日で終了
		判定実施期間 5/8～5/10	広域要請の第4次として、熊本県へ桑名市職員3名を派遣 南阿蘇村で判定活動を実施	
県営住宅の提供	4/21～	①県営住宅21戸（四日市市8戸、鈴鹿市4戸、津市9戸）が提供可能であることを公表。家賃は無償、敷金及び連帯保証人は不要で、入居期間は原則1年以内とする。 ②5月9日から被災者1世帯（2名）が県営住宅に入居している。 （参考） 市営住宅については64戸（津市20戸4/27から、伊勢市5戸4/25から、松阪市13戸4/22から、鈴鹿市13戸5/10から、名張市3戸4/28から、伊賀市10戸5/17から）が提供可能であることを公表。	引き続き入居の申込みがあれば適切に対応していく。	

部局	項目	時期等	内容	今後の予定等
教育委員会	スクールカウンセラー等の派遣	5/23～7/22	<p>●人数 7名 ※5名が三重県教育委員会任用のスクールカウンセラー、 1名が三重県教育委員会任用のスクールソーシャルワーカー、 他の1名は三重県教育委員会任用外の臨床心理士</p> <p>●派遣期間 第1班：平成28年5月23日から5月27日まで 1名 第2班：平成28年5月30日から6月 3日まで 1名 第3班：平成28年6月 6日から6月10日まで 1名 第4班：平成28年6月13日から6月17日まで 1名 第5班：平成28年6月20日から6月24日まで 1名 第6班：平成28年6月27日から7月 1日まで 1名 第7班：平成28年7月 4日から7月 8日まで 1名 第8班：平成28年7月11日から7月15日まで 1名 第9班：平成28年7月19日から7月22日まで 1名 計 のべ9名（2名は2回派遣）</p> <p>●派遣先 熊本県熊本市内42中学校区のうち、2中学校区に派遣します。</p> <p>●従事内容 児童生徒の心のケアを行うとともに、教職員や保護者への支援も行う予定です。</p>	三重県臨床心理士会と連携し、必要に応じて対応する。